

国家戦略特区提案

田沢湖・玉川温泉を中核とした
医療・農林ツーリズム特区

～世界最高の湯治拠点・岩盤浴場のための岩盤規制撤廃！～



平成26年8月 秋田県仙北市

- テーマ1 「外国人も含めた、温泉活用・湯治型の医療ツーリズム推進」
- テーマ2 「食のトータルプラン（食農林観連携）の推進」
- テーマ3 「医療・観光拠点開発のための公共施設・交通などの改革」

テーマ1

外国人医師の受入環境を整備し、本市にある多種多様な泉質を活かした新たな医療ツーリズムを推進することで、医療体制を充実する。

- 医師不足の解消・救急病院の復活
- 病院の空きスペースの活用
- 湯治型の医療ツーリズムの推進

主な規制改革提案

- ・外国人医師による日本人を含めた自由な診察行為を許可する。
- ・温泉療養を公的医療保険の適用対象とする。
- ・医療費控除の対象施設要件の緩和。

テーマ2

強みを活かせる農業経営環境の整備や、国有林野の豊富な資源の有効活用、そして一定の機能性成分を含む加工食品等の機能性表示を可能にし、食農林観連携を推進する。

- 農業生産法人の設立環境
経営環境の整備
- 国有林野の豊富な土地等の有効活用
- 動物の成育・放牧等の環境整備

主な規制改革提案

- ・農業生産法人の設立要件、事業要件の緩和
- ・国有林野の包括的な民間委託を可能とする。
- ・国立公園内での動物放牧許可緩和

テーマ3

国立公園内の規制緩和や、観光拠点開発のための公的機関所有の土地利用の拡大、そして観光地である特色を活かした外国人観光客の誘客強化により、医療・観光拠点に向けた改革を進める。

- 国立公園内に岩盤浴場を開設
- 環境負荷を軽減する交通手段の整備
- 公共交通システムの利便性向上
- 外国人観光客の誘客強化

主な規制改革提案

- ・国立公園内の規制緩和
- ・国有林野の貸付面積の拡大等
- ・一般旅客自動車運送事業の許認可等を市町村に権限移譲
- ・免税店に関する手続きの簡略化



世界最高の湯治拠点の形成、各種産業の成長・競争力を強化

テーマ1

外国人も含めた温泉活用・湯治型の医療ツーリズム推進

現状

- ・ 医師不足による救急病院の減少と、病院の休止診療科等による空きスペースの存在
- ・ 日本の温泉文化と本市保有の多種多様な泉質



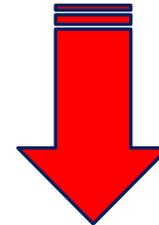
搬送時間は最長で2時間弱



塩化物泉・炭酸水素塩泉・硫酸塩泉
硫黄泉・含鉄泉・酸性泉・放射能泉・単純温泉

多種多様な泉質の効能が活かされていない

このままの医療体制では不十分！



- ・ 医師不足を解消
- ・ 湯治を活かした新しい医療ツーリズム

○外国人医師を招聘しやすい環境となることで
医師不足の解消・救急病院の復活

○多種多様な泉質を活かし、
湯治型の医療ツーリズムを推進

1. 内外の湯治ニーズに対応した外国人医師の受入促進

◆各種規制・効果

- ・二国間協定により、**日本人への診察行為の禁止**、公的医療保険の利用はできないとされている。
規制を撤廃し、日本人への自由な診察行為を可能にする
- ・外国人医師等の**修練対象は大学病院等に限られている**ため、本市には**対象施設がなく**招聘することができない。
修練対象施設を医療業務を行う診療所までに拡大する



医師不足の解消 国内外の温泉療養にも対応

2. 病院内の空きスペースを利用した個人診療所の開業解禁

◆各種規制・効果

- ・一施設内に異なる医療機関が同居する場合「**患者の診療に直接供する施設は、区画上独立させなければならない**」
管理主体の異なる診療所を区画上独立させることなく開設できるようにする。
病院内で、休止診療科・休止病棟となっているスペースの全部又は一部を区画上独立させず、診療所の開設を可能にする。



常勤医師の過重労働の負担軽減 地元医師会や診療所との連携強化 若手医師の開業支援

3. 温泉療養への保険適用

◆各種規制・効果

- ・健康保険法の療養の給付の対象である「**診察**」に、**温泉療養が含まれていない**。
温泉療養による一連の行為を診察行為とする
温泉施設で患者への入浴指導、ケアを行う温泉療法士等を国家資格とする。
- ・温泉型健康増進施設に認定されるためには14項目をクリアしなければならず、**認定基準が厳しい**。
温泉型健康増進施設の認定基準である14項目を5項目に緩和する。



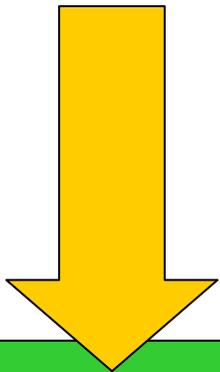
自然治癒能力が高まる（医療費の抑制） 新たな医療ツーリズムの創出
国内外観光客の誘客（観光地の安定成長）

テーマ2 食のトータルプラン（食農林観連携）の推進



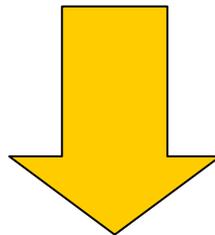
- ・ 少子高齢化による担い手や後継者不足
- ・ 不耕作地の増加

農業生産額が低下

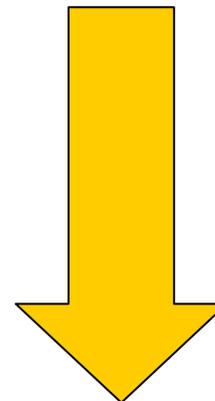


- ・ 本市の約71%国有林野
森林面積 89,100ha
国有林野 63,681ha
- ・ 国有林野内には豊富な土地、木材、山菜等の資源がある

豊富な資源が未活用

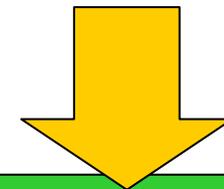


- ・ 食に対する不安感
- 「自然・農業・食」と人の繋がりが薄い**



- ・ アケビ油の開発成功
- ・ 秋田大学による主成分の研究
- ・ 肥満症や生活習慣病の予防に有効との研究結果

機能性表示には再度試験が必要



- 農業生産法人の設立環境・経営環境の整備
- 国有林野の包括的な民間委託を可能にする
- 機能性表示の手続き緩和による健康産業の推進
- 動物の成育・放牧等の環境整備による地場産物の消費拡大

1. 民間投資拡大のための農業生産法人の要件緩和

◆各種規制・効果

- ・参入企業が認められる**出資が2分の1未満まで**。
出資額の枠を撤廃し、出資については構成員の裁量に任せる。
- ・農産物販売所、農家レストラン等の事業売上の対象となる農業用施設は、**農業者自らが生産する農畜産物を、量的又は金額的に5割以上使用していなければならない**。
同一市町村内の他の農業者が生産する農畜産物も5割の対象とする。



農業者・企業が互いに強みを発揮した農業経営が可能 地域経済の循環型ビジネスの創出
農業後継者等の確保

2. 農林資源とのふれあい拡大のための国有林の民間開放

◆各種規制・効果

- ・民間事業者への委託は、**伐採、造林並びに林道の開設及び改良の実施行為に留まっている**。
国有林野の管理運営全般を伐採等だけでなく、包括的な契約に基づき可能にする。



市場を意識した木材搬出が可能 6次産業化の発展 新たな雇用の創出や産業生産額の向上

3. 放牧のための各種規制緩和

◆各種規制・効果

- ・国立公園内では**すべての動物は放牧できず、家畜の放牧をしようとする者は、あらかじめ環境大臣の許可が必要**。
一定の区域内であれば放牧を可能とする。



地場産物の消費拡大 新たな民間投資による雇用創出の波及効果

4. 保健機能を有する成分を含む加工食品・農産林産物への機能性表示

◆各種規制・効果

- ・加工食品、農産林産物の一般食品は、**既に一定の機能性成分を含むことが科学的に確認されていても、再度研究機関等での試験が必要であり、健康増進の表示に時間を要する**。
既に一定の機能性成分を含むことが科学的に確認されている食品については、試験等を省略できる。



迅速な機能性表示が可能になり農林業の優位性を生かした6次産業化が可能

テーマ3

医療・観光拠点開発のための公共施設・交通などの改革



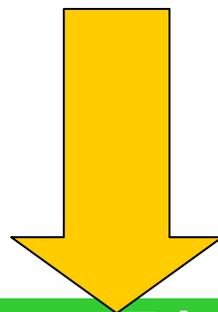
- ・ 国立公園内の玉川温泉が日本で唯一、北投石の生成地である。
- ・ 冬期間の岩盤浴場を再開してほしいという声。
- ・ 国立公園内での工作物の建築、立木の伐採等は厳しい制限がある。
- ・ 文化財保護関連法によって規制されている箇所もある。

国民の保健・休養に資していない



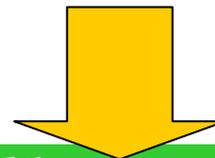
- ・ 秋田県一の標高かつ高山植物の宝庫である秋田駒ヶ岳を有している。
- ・ 登山シーズンは八合目までバスによる運送。

**国有林野等の未活用
排ガスによる環境汚染**



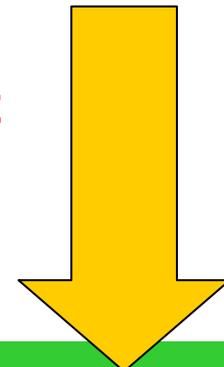
- ・ 人口減少に伴い、バスの乗客数は減少傾向にあり廃止路線が増加。
- ・ 高齢者にとって公共交通機関は無くしてはならない存在。
- ・ 既存バスとの競合路線の存在。
- ・ タクシーとの兼ね合い。

利用者目線の運行が必要



- ・ 秋田県内の免税店は2店舗のみ。
- ・ 県内でも観光客数は群を抜いている。

外国人観光客の誘客が未強化



- 国立公園内の規制緩和
- 国有林野と国立公園内の土地を有効活用
- 一般旅客自動車運送事業の許認可等を市町村に権限移譲
- 免税店に関する手続きの簡略化

1. 国立公園内での岩盤浴場等の設置解禁

◆各種規制・効果

- ・国立公園内に**新築、改築、又は増築する場合は環境大臣の許可を受けなくてはならない。**
国立公園内における許認可の緩和
- ・国立公園内の玉川温泉は、国指定特別天然記念物の北投石指定地内でもあるため、**史跡名勝天然記念物に関し現状変更や保存に影響を及ぼす行為をする場合は、文化庁長官の許可を受けなければならない。**
北投石指定地内の現状変更等許可の緩和



玉川温泉内にある岩盤浴場の再開・開設（観光客数増加による市内経済の活性化）
国民の保健・休養

2. 公的機関所有の土地建物の民間利用拡大

◆各種規制・効果

- ・国立公園内に**新築、改築、又は増築する場合は環境大臣の許可を受けなくてはならない。**
国立公園内における許認可の緩和
- ・国有林野内の**貸付等の面積要件は5ヘクタールまで**となっている。
貸付等の面積要件を緩和する。



企業が進出しやすい環境 オールシーズンを通して豊かな自然と触れあえる環境
環境負荷を軽減する交通手段の整備 国内外からの観光客数の増加

3. 市民目線の公共交通システムの構築

◆各種規制・効果

- ・一般旅客自動車運送事業の許認可については国土交通大臣へ許認可申請となり、**市町村を經由しない。**
一般乗合旅客自動車運送事業（うち市町村内完結路線）の許認可や事業計画変更の届出等の権限を市町村に委譲。



市民の意向が反映され、効率的な路線形成が可能

4. 免税店による観光消費額の拡大

◆各種規制・効果

- ・輸出物品販売店の許可要件である「**申請者の資力及び信用が十分であること**」により免税店を容易に開くことができない。
資力が十分である部分の緩和
- ・**対価の額の合計額に規定**があるため、少額の買い物ではメリットが現れない。
一般消耗品1万円以上、消耗品5千円以上を撤廃
- ・購入記録票にパスポートの内容を記入と更に「**旅券の写し**」を提出しなければならない。
旅券の写しの提出を撤廃



市外資金の地域内循環により地域経済の活性化 外国人観光客の誘客促進